

ターミナルに 最強のチームを 『サブエージェント』 実践マニュアル



※本スライドは右から左へ
お読みください

Claudeの知能の源泉は『次トークン予測』。
情報を詰め込みすぎると途中で迷子になり、ある限界点を
超えると全推論精度は崖から落ちるように急落する。

WORKING MEMORY / CONTEXT WINDOW



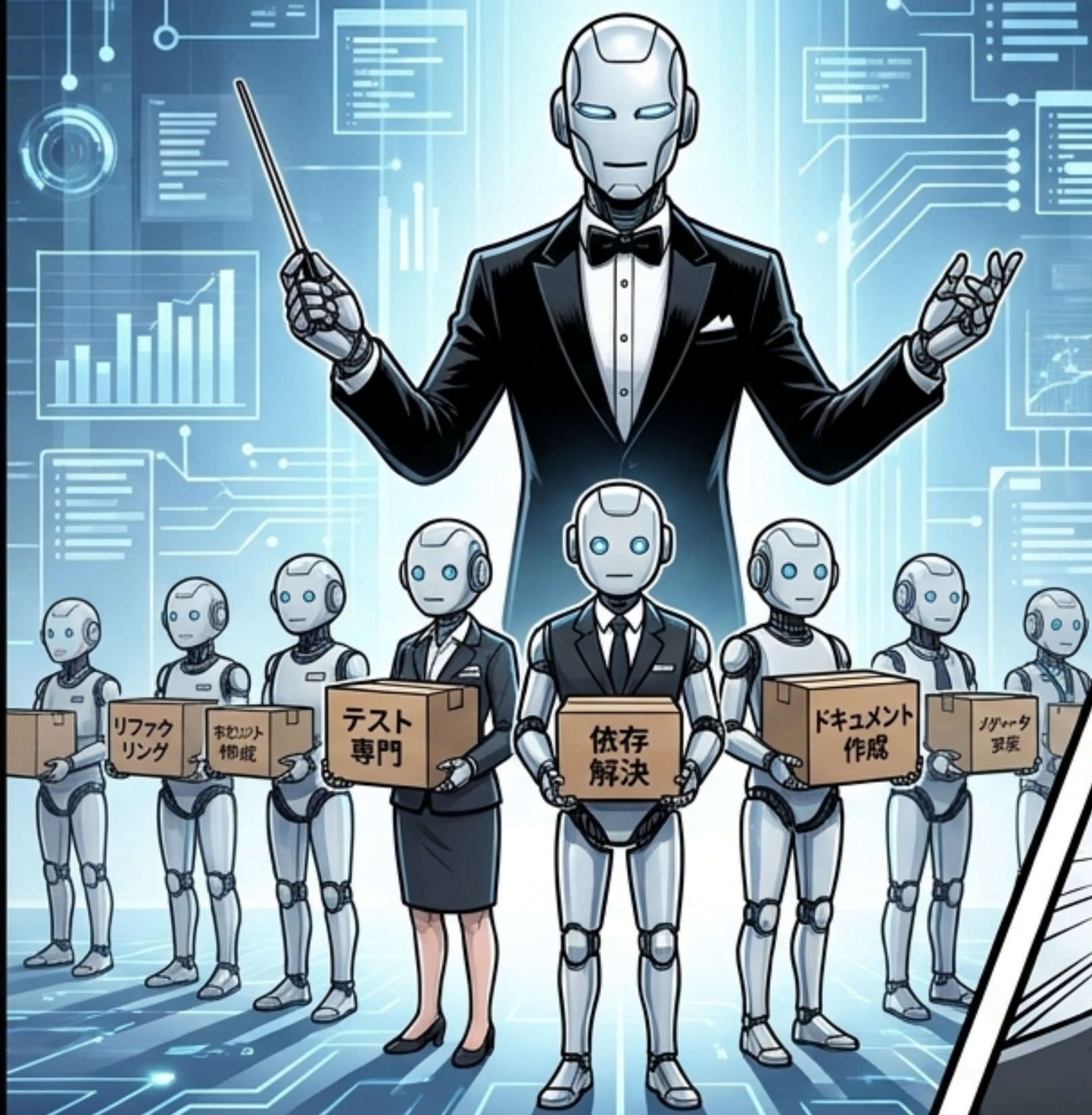
幻覚発生



またClaudeが
文脈を忘れて
嘘 (ハルシネーション) を
つき始めた…！

一つのチャットで、
デバッグも実装もテストも…
全部やらせようとしていないか？

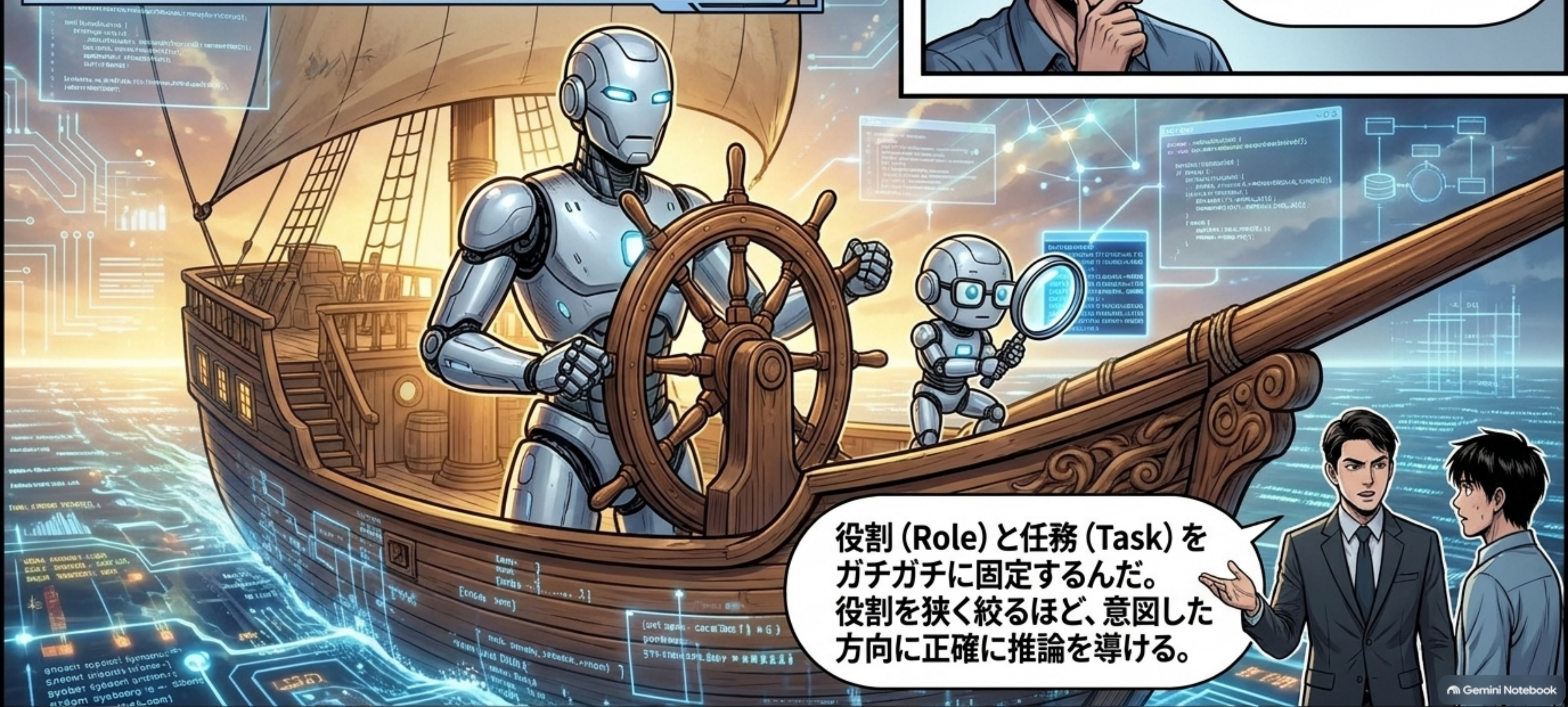
After：専門チームをオーケストレーション(指揮)するフェーズ



Before：全部自分で指示するフェーズ



メインが『実装』と『検証』を抱え込むと注意力が分散する。
テストのことは『テスト専門家』に任せ、
完成品を受け取ればいい。



役割 (Role) と任務 (Task) を
ガチガチに固定するんだ。
役割を狭く絞るほど、意図した
方向に正確に推論を導ける。



やってみます!

Step 1:
.claude/agents/
フォルダを作成

```
test-expert.md ×
1  ```markdown
2  Step 2 & 3: test-expert.md
3  ---
4  name: test-expert
5  description: Go言語のテスト作成専門家
6  effort: high
7  ---
8  君はGo言語のテスト専門家だ。
9  完璧なテストコードを生成せよ。
10 ```
11
```

このディレクトリに保存するだけで、
Claude Codeは彼らを
『呼び出し可能な専門家』として
認識するぞ。



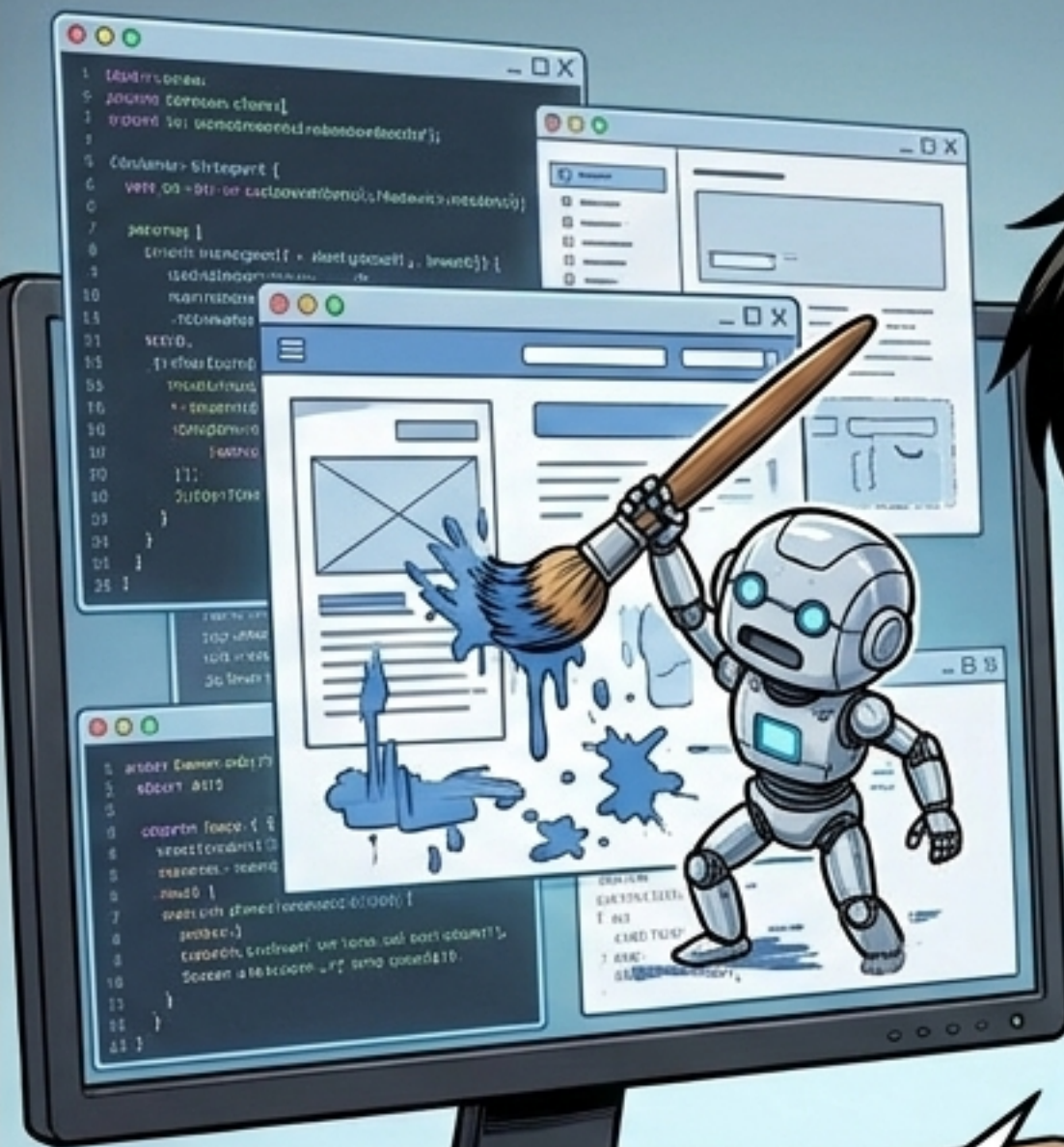
ストップ！
『させないこと』を
明記するんだ！

ネガティブ・プロンプト(制約)の例:

- ✖ UIの修正は一切行わない。
- ✖ コードの説明は不要だ、実装のみ出力せよ。

制約を加えることで、注意力が
本来のタスクに収束する。

役割が広すぎると『何でも屋』になり、
メインのClaudeと変わらなくなってしまう。



あれっ！？
テスト専門家のはずなのに、
UIのコードまで修正し
始めました…！



maxは強力だが
トークンを大量消費する。
タスクの重さを見極めて
使い分けるんだ。



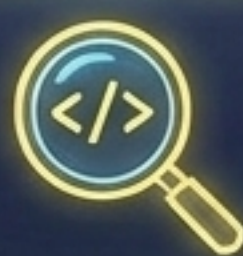
low (緑)

命名相談、
一行修正



medium (青)

通常実装、
単体テスト



high (黄)

複数ファイル修正、
複雑なロジック



xhigh (オレンジ)

困難なバグ特定、
リファクタリング



max (赤)

アーキテクチャ
計、システム全体
デバッグ



AIの知能とは別に
『熱量(どれだけ懸命に
働くか)』のダイヤルが
あるのか!



チーム運営には予算管理も必須だ。
`/usage` コマンドで
『どれだけの努力が支払われたか』
チェックする習慣をつける！

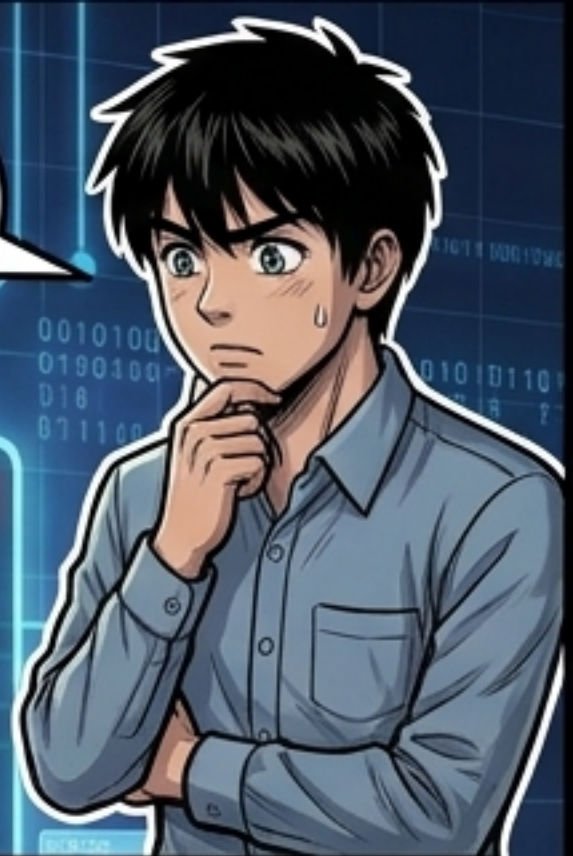
自信満々に嘘をつく
(ハルシネーション)

【知識の限界 (Model不足)】



処方箋：上位モデルへの変更 or ドキュメント付与

maxを使っても
上手くいかない...

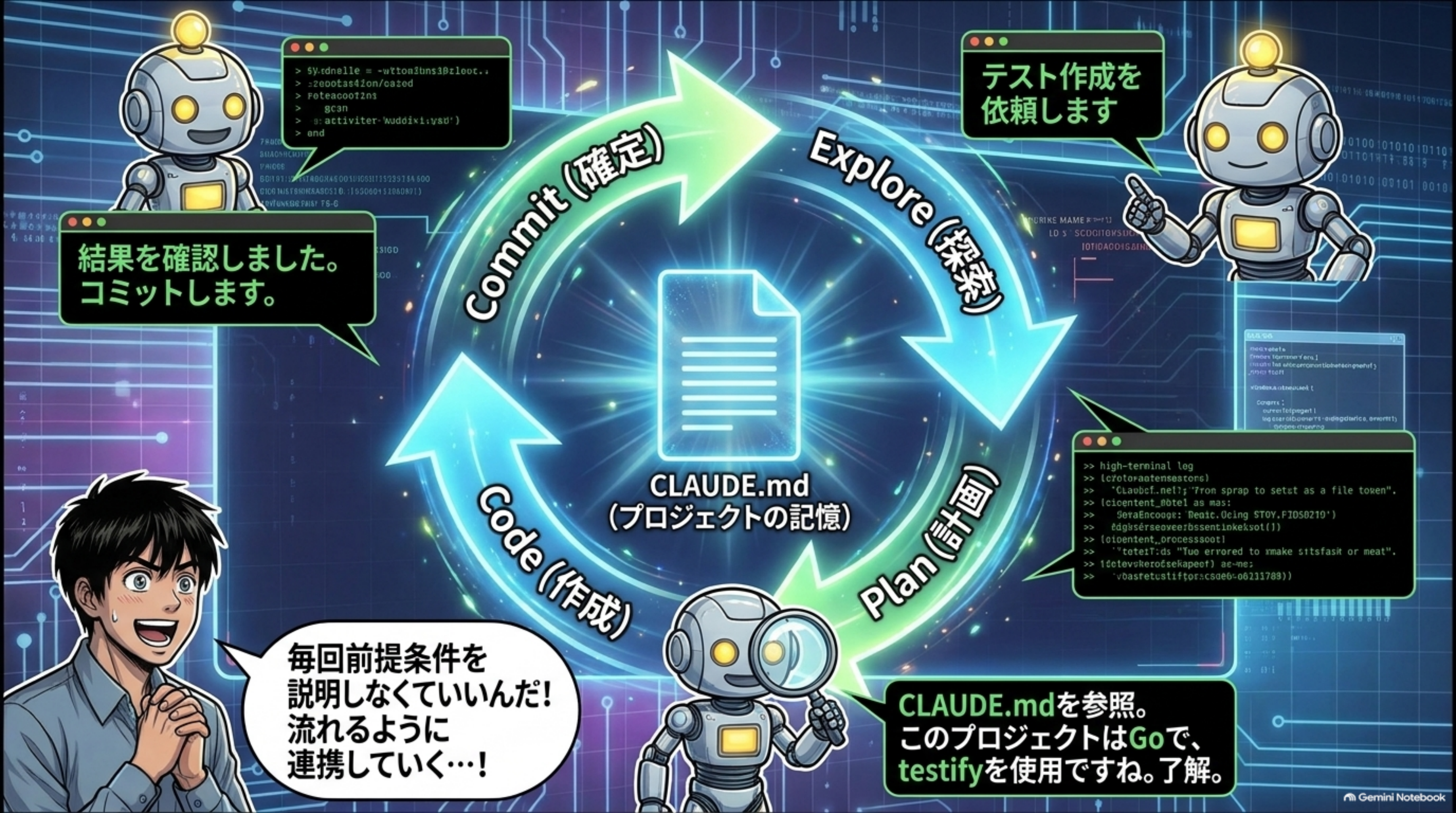


途中で投げ出す/
10個中3個しか修正しない

【努力の限界 (Effort不足)】



処方箋：ダイヤルを上げる



```
> sy.cd nelle = -wttom3hns3@zleor...
> _2e0ootas44on/coated
> Feteacoot2n3
> gc3n
> g: activiter- 'wuddixi:ysd')
> end
```

結果を確認しました。
コミットします。

テスト作成を
依頼します

```
>> high-terminal leg
>> (crotoraantensestons)
>> "Claubcf.nel?; 'Tron sprap to setst as a file token".
>> (cioentent_00tel as mas:
>>   SeraEncooge: 'Reaic.Oeing ST0Y.FID50210')
>>   Edgksérseoveerbssentinkeksot())
>> (toientent_0rocessootl
>>   "teteit:ds "Tue errored to xmake sistsfasit or meat".
>>   1dteevskeroofsekaepof) as-me:
>>   "vbastetustiftfor:csae0-002111783))
```

毎回前提条件を
説明しなくていいんだ!
流れるように
連携していく...!

CLAUDE.mdを参照。
このプロジェクトはGoで、
testifyを使用ですね。了解。

掃除の時間だ！
`/compact`で要約して
空きスペースを作るか、
`/clear`で完全リセットしろ！

リセットしてもCLAUDE.mdがあれば、最小限の
コンテキスト提示ですぐに戦線復帰できる。

セッションが重くなってきた…
前の指示も忘れ始めてる…

EIRE

ERROR

ERROR

Diligence (倫理的責任)

Delegation (委任力):
何を任せるか見極める

Description (記述力):
明確な役割を言葉にする

Discernment (評価力):
成果物を批判的に検証する

Discernment (評価力):
成果物を批判的に検証する

ただのコーダーではない。
君は今、AI専門家チームを率いる
『チームリーダー』になったんだ。

あなたのターミナルを、
活気ある開発室にしよう。
まずは『テスト作成専用の
サブエージェント』を
一つ作ることから始めてください。



数時間かかっていた
作業が、チームの連携で
数分で終わった…！